



平成27年7月31日

各 位

上場会社名 フジ住宅株式会社
 代表者 代表取締役社長 宮脇 宣綱
 (コード番号 8860)
 問合せ先責任者 取締役IR室長 石本 賢一
 (TEL 072-437-9010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月30日に公表しました平成28年3月期第2四半期(累計)期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,200	1,560	1,480	1,000	27.70
今回修正予想(B)	43,200	2,100	2,000	1,300	35.99
増減額(B-A)	5,000	540	520	300	
増減率(%)	13.1	34.6	35.1	30.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	35,154	1,498	1,479	973	27.02

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,600	1,200	1,200	780	21.61
今回修正予想(B)	37,600	1,740	1,720	1,080	29.90
増減額(B-A)	5,000	540	520	300	
増減率(%)	15.3	45.0	43.3	38.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	30,071	1,083	1,076	720	19.99

修正の理由

1. 連結業績予想の修正の理由

当第2四半期累計期間における連結業績予想の修正の理由は、主として、中古住宅の仕入・販売が期初予想に比べ好調に推移しており、売上高が大幅に増加する見通しとなったことに加えて、大阪市内で戸建自由設計の分譲販売を予定していました好立地の分譲用地の一部につき、取得した素地のまま売却すること(土地販売)となったことによるものであります。この結果、当第2四半期累計期間の営業利益・経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は期初予想を大きく上回ることが見込まれることとなりました。なお、通期の連結業績予想につきましては、現在、慎重に精査中であり、建築資材の高騰等の業績の下振れ要因も予想されることから、平成27年4月30日に公表した業績予想に変更はありません。今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、通期の業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 個別業績予想の修正の理由

主として「1. 連結業績予想の修正の理由」と同様の理由によります。

(注)上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上